



「豊かな心と 確かな学力 つながりあう学校」

NO.17

新田南小学校だより



令和5年（2023年）11月9日発行

全国学力・学習状況調査（6年）、すくすくウォッチ（5・6年）の結果概要について

	全国学力・学習状況調査	すくすくウォッチ
6年生	国語、算数 児童質問紙	理科、 わくわく問題（教科横断型）※新学力観を問う問題 児童アンケート
5年生		国語、算数、理科、 わくわく問題（教科横断型）※新学力観を問う問題 児童アンケート

6年生は、国語と算数は、平均正答率がともに大阪府平均、全国平均を上回っています。すくすくウォッチの理科では、出題された各領域の平均正答率が豊中市平均と大阪府平均を上回っています。わくわく問題（教科横断型）でも全ての出題分類で、平均正答率が豊中市平均、大阪府平均を上回っています。

5年生は、国語、算数、理科で出題されたすべての領域において、平均正答率が大阪府平均を上回っています。わくわく問題（教科横断型）についても全ての出題分類で、平均正答率が豊中市平均、大阪府平均を上回っています。

5、6年生には、個人の結果個票を既に配付しております。

児童質問紙、児童アンケートについては、以下のとおりです。課題については、全教職員で共通理解をして、授業や指導内容、指導体制等の改善の参考にしていきます。

（各教科、児童質問紙、児童アンケートの具体的な学校の平均値の公表は認められておりません。）

【6年生】児童質問紙（全国学力・学習状況調査）より

肯定回答の割合が高い質問（国府比較）

- ① あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか。
- ② 読書は好きですか。
- ③ 算数の勉強は好きですか。
- ④ これまで、学校の授業以外で、英語を使う機会がありましたか。
- ⑤ 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。
- ⑥ 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

課題のあった質問（国府比較）

- (ア) 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。
- (イ) 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思えますか。
- (ウ) 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。
- (エ) 今住んでいる地域の行事に参加していますか。
- (オ) 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思えますか。
- (カ) 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。
- (キ) 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。
- (ク) 学級活動における学級での話し合いを生かして、今自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか。
- (ケ) 国語の授業で、書いた文章の感想や意見を学級の友達と伝え合い、自分の文章のよいところを見つけていますか。

【6年生】児童アンケート（すくすくウォッチ）より

肯定的回答の割合が高い質問（府比較）

- ① 黒板に書かれたことをノート等に写している。
- ② 話し合いをするとき、友だちの意見を最後まで聞いている。
- ③ 先生は、あなたが間違っただけをしたとき叱ってくれる。
- ④ 朝食を毎日食べている。
- ⑤ あなたの学級は、日直や係の仕事を頑張っている。
- ⑥ 読んでいてわからなくなったときは、もう一度読み直してみる。



裏面に続く

- ⑦ 学級会では、自分たちで意見を出し合って、ものごとを決めている。
- ⑧ 家の人に褒められることがある。
- ⑨ 家の中にホッとする場所がある。
- ⑩ 自分にはよいところがある。

強みのみられる質問（府比較）

- ① 家の中に決まった勉強場所がある。
- ② 学級会では、自分たちで意見を出し合って、ものごとを決めている。
- ③ 先生や友だちが話していることで、大事だと思ったことをノート等にも書いている。
- ④ 読んでいてわからなくなったときは、もう一度読み直してみる。
- ⑤ 自分の考えをノート等にも書いている。

課題のあった質問（府比較）

- (ア) その時間に学んだことについて、ふり返りをしている。
- (イ) あなたは、困ったときに相談できる先生がいる。
- (ウ) 授業で学んだことを、ふだんの生活にいかすようにしている。
- (エ) 自分の考えを積極的に発言している。
- (オ) ある考えを理解するために、必要な知識をすべて学ばないと満足できない。

【5年生】児童アンケート（すくすくウォッチ）より

肯定的回答の割合が高い質問（府比較）

- ① 話し合いをするとき、友だちの意見を最後まで聞いている。
- ② 家の中にホッとする場所がある。
- ③ 自分にはよいところがある。
- ④ 黒板に書かれたことをノート等に写している。
- ⑤ 朝食を毎日食べている。
- ⑥ まわりに困っている人がいると、早く解決するといいなあと思う。
- ⑦ 先生は、あなたのよいところを認めてくれている。
- ⑧ あなたの学級は、日直や係の仕事を頑張っている。
- ⑨ 家の人に褒められることがある。
- ⑩ 悲しんでいる人を見ると、なぐさめたくなる。

強みのみられる質問（府比較）

- ① 自分と違う考え方の人と話しているとき、その人がどうしてそのように考えているかをわかろうとする。
- ② 自分の考えをノート等にも書いている。
- ③ 先生や友だちが話していることで、大事だと思ったことをノート等にも書いている。
- ④ ある考えを理解するために、必要な知識をすべて学ばないと満足できない。
- ⑤ 「自分にはよいところがある」と思う。

課題のあった質問（府比較）

- (ア) あなたの学級は、授業中まちがっても笑われない。
- (イ) あなたは、困ったときに相談できる先生がいる。
- (ウ) 自分でやりたい学習内容を考えて、家で勉強をしている。
- (エ) はっきりした明快な答えが出るまでずっと考える。
- (オ) 誰もやったことのない物事にとっても興味がある。

10/25（火）第2回学校運営協議会

今回は、ここまでの学校運営について委員さんにご報告しました。人権教育や支援教育、集団づくりを中心にそれぞれの取り組み、学校行事、学力テストの結果などについて説明をしました。運動会では、各学年の児童の演技についてよい評価を頂きました。人権教育の取り組みとして今年度から人権参観を実施したことや人権協と共催で障害児者理解学習会を実施したことからは、学校と地域諸団体とで、人権啓発の連携はできないかとのご意見を頂きました。また、学校全体の指導力向上のため校内研究授業を実施していることや宿泊行事、校外学習の実施状況や課題、授業参観の参加状況など、多くのご質問、ご意見を頂きました。

